

# 北京日報

## COVID-19: 広東の輸入症例 9 例の活動歴を公開

京報網 www.bjd.com.cn 2020-03-19 来源: 健康广东微信公众号

3月18日24時までに、新型コロナウイルスの全省における累計報告確診患者数は**1378**例(うち、海外からの輸入症例**28**例)、累計退院者数**1318**例(海外からの輸入症例1例を含む)、累計死者数**8**例となっている。

18日、全省では新たに海外からの輸入症例**9**例が増えたが、内訳は、広州で**5**例(英・比各**2**例、仏**1**例)、深圳で**2**例(英)、梅州**1**例(泰)、肇慶**1**例(仏)となっている。具体的な行動については以下の通り:

### 広州市

3月18日、広州市が当日新たに増えた輸入確診症例に関する状況:

#### 患者①

李 X さん、**21**歳女性、広東省戸籍、広州での居住地は天河区興華街、彼女は英国の某大学学生だ。

3月16日、李 X さんは、南方航空 **CZ7847** 便にてアムステルダムに飛び、そこでトランジットをして **CZ0308** 便に搭乗、

3月17日、広州白雲国際空港に到着、専用車にて指定隔離地点に転送され、サンプル採取の後、検査に回された。

3月18日、李 X さんの新型コロナウイルスの核酸検査結果が陽性となり、即座に広州市第八人民医院に転送されて、隔離治療に。入院検査では発熱などの症状はなく、CT検査で両肺下葉に炎症が見られた。当日午後、専門家による立会診断の元、新型コロナウイルス肺炎患者として確診された。

3月18日までの時点で見つけられた濃厚接触者は**27**名に達するが、既に全員が集中隔離されている。

#### 患者②

李 X さん、**35**歳女性、広東省戸籍、広州での居住地は天河区漁徳街。

3月7日、李 X さんはロンドンに出張した。

3月13日、イギリス(ロンドン **宮本注: ガトウィック空港の方です**)から中国国際航空 **CA848** 便にて上海に、上海からは南方航空 **CZ3524** 便に搭乗し、

3月15日、広州白雲国際空港に到着。その後、自宅で休息をとる。

3月17日、イギリスに出張した同僚の張 X さんは、新型コロナウイルス肺炎感染を確診された後、李 X さんは、濃厚接触者として集中隔離地点に移送され医学観察とともにサンプルを採取され、検査に出されていた。

3月18日、李 X さんが、検査の結果新型コロナウイルス陽性となり、即座に広州市第八人民医院にてそうされて隔離治療を受けることになった。入院検査時、発熱がなかったもののCT検査では両肺に炎症が見られた。当日午後、専門家の立ち合い診断により新型コロナウイルス肺炎患者と確定診断された。

3月18日時点、第一段階で見つかった濃厚接触者1名には既に集中隔離措置が取られている。

#### 患者③

談 X さん、**37**歳女性、湖北省戸籍、広東省中山市に常住。

1月15日、談 X さんは個人旅行でフランスを訪れていた。

3月16日、フランス(パリ)からタイ国際航空 **TG931** 便にてタイ(バンコク)で **TG668** 便にトランジットし、

3月17日に広州白雲国際空港に到着、その際、発熱や咳の症状があったため、専用車両で広州市第八人民医院に転送され集中医学観察を受けることになったが、入院検査時の体温は**38.8**度、CT検査では右肺下葉に炎症が見られた。

3月18日、談 X さんから採取されたサンプルの検査結果が新型コロナウイルス陽性となり、専門家の

協議を経て、新型コロナウイルス肺炎患者と確定診断された。

濃厚接触者の洗い出しが行われている。

#### 患者④

蔡 X さん、34 歳男性、広東省籍、国内居住地は、広東省時揭陽市恵来県。最近は主にフィリピンで商業に従事していた。

3 月 17 日、蔡 X さんはフィリピン（マニラ）から中国南方航空 CZ398 便にて広州白雲国際空港に到着、席の症状があり、専用車両で広州市第八人民医院に送られ集中医学観察に。入院時、発熱はなかったが、CT 検査により両肺の炎症が見られた。

3 月 18 日、蔡 X さんのサンプル検査の結果、新型コロナウイルス核酸陽性となった。専門家による協議を経て、新型コロナウイルス肺炎患者と確定診断された。

3 月 18 日までの時点で、探しだされた濃厚接触者は 5 名になるが、既に集中隔離されている。

#### 患者⑤

丁 X さん、58 歳男性、福建省籍、国内居住地は、福建省晋江市鎮埭鎮。最近は主にフィリピンで商業に従事していた。

3 月 17 日、丁 X さんは、フィリピン（マニラ）から南方航空 CZ3092 便で広州白雲国際空港に到着した。その際、咳や喀痰などの症状はなかったがのどには痛みがあった。専用車で広州市第八人民医院に送られ集中医学観察に。入院時の検査では体温は 37.5 度、CT 検査により両肺の炎症が認められた。

3 月 18 日、丁 X さんから採取されたサンプルの検査結果が陽性となった。専門家による協議を経て、新型コロナウイルス肺炎患者と診断された。

3 月 18 日までの時点で、発見されている濃厚接触者は 17 人（全員がフィリピンにいる）

3 月 18 日までに、広州市では海外からの輸入確診患者 12 例が報告されているが、そのうちフィリピンからの輸入 4 例、イギリスから 4 例、タイ 2 例、フランス 2 例が占めている。

#### 深圳市

3 月 18 日、深圳市が当日新たに海外からの新型コロナウイルス肺炎の輸入確診症例 2 例を増やし、輸入患者累計は 10 例となった。

新たに増えた、2 例は、いずれもイギリス留学中の中国籍の人で、深圳に入国後確診されたものだ。

##### （深圳市）第 9 例

中国籍の 22 歳男性。

第 9 例は、3 月 18 日午前に確診されたが、患者は、イギリスから中国に、深圳湾口岸を経て入国後、専用車両にて集中隔離観察地点に移された。17 日夜に発熱が現れ、その後確定診断された。

患者は、中国籍の 22 歳男性、ロンドンに留学中の学生。以前は深圳市福田区に居住していたが、1 月 12 日にロンドンに戻っていた。

確定診断前の主なアクティビティの軌跡：

3 月 15 日、患者は、ロンドンヒースロー空港からフィンエア AY1338 便にてヘルシンキ空港に到着

3 月 16 日 0 時、AY099 便にて香港へ。

3 月 16 日 16 時、香港に到着、その後タクシーで深圳湾口岸に向かったが、入国時に二重構造のマスク（内側は医療用マスク、外側は N99 型マスク）を装着しており、体温は 36.3 度であった。

3 月 16 日 22 時、患者は、福田区の専用車両で集中隔離地点に送られた。

3 月 17 日 9 時、隔離地点の医師が、患者のスワブサンプルを採取。

3 月 17 日 20 時、低い熱が出現、脇下体温は 37.2 度であった。

3 月 18 日 8 時、隔離地点医師が、初期スクリーニングの結果、新型コロナウイルス核酸陽性だったと報告。

3 月 18 日 8 時、患者は、陰圧救急車で深圳市第三人民医院に転送され隔離治療されることに。

3 月 18 日 15 時、深圳市疾病管理センターのレビューでもまた陽性結果が得られた。

患者は、イギリスから香港までの飛行中は、食事以外にはマスクをしていたと告げている。

現在、患者の容体は安定している。初期の判定を経て、中国内にいた濃厚接触者 1 名は既に深圳を離れており、現地疾病管理部門に既に通報済みで共同調査がなされている。

##### （深圳市）第 10 例

中国籍の19歳男性。

第10例は、3月18日午前に確診されたが、イギリスから中国に入り、深圳湾口岸で入国後医学観察を受けその後確診された。

患者は、中国籍の19歳男性で、ロンドンに留学していたがその前は広東省東莞市に住んでおり、1月5日にロンドンから帰国した。

確定診断前の主なアクティビティの軌跡：

3月16日午前、患者はロンドンヒースロー空港からシンガポール航空SQ317便でシンガポールチャンギ空港に向けて出発；

3月17日、シンガポールにてSQ856便に乗り換えて香港に向かう；

3月17日13時、香港国際空港に到着後、直行列車（香港エアポートエクスプレスのこと）とタクシーを乗り継いで深圳に向かう；

3月17日15時、深圳湾口岸に到達。入国時の体温は36.4度。イギリスへの渡航歴があることを自ら申告し、咳や倦怠感等の症状があることを自覚していたため海関部門が深圳湾口岸隔離観察室に送った。

3月17日22時、救急車で华中科技大学共和深圳医院に転送され治療に。

3月18日11時、华中科技大学共和深圳医院が新型コロナウイルスの核酸検査をし、結果陽性となった。

3月18日19時、深圳市疾病管理センターのレビューでもまた陽性結果が得られた。

現時点、患者は既に深圳市第三人民医院に転送され隔離治療を受けているが状況は安定している。

初歩的な判定により

初期の判定を経て、中国内にいる濃厚接触者3名は既に集中隔離されている。

深圳市における海外からの輸入確診症例10例について：

2月22日以来、深圳では、合計で10例の新型コロナウイルス確診患者出ているが、全てが海外からの輸入症例となっている。

第1例：3月01日確診、イギリスからの輸入症例、中国籍の35歳男性；

第2例：3月06日確診、スペインからの輸入症例、中国籍の50歳女性；

第3例：3月11日確診、フランスからの輸入症例、中国籍の25歳男性；

第4例：3月14日確診、フィリピンからの輸入症例、中国籍の52歳男性；

第5例：3月15日確診、スイスからの輸入症例、中国籍の13歳男性；

第6例：3月15日確診、フィリピンからの輸入症例、中国籍の31歳男性；

第7例：3月17日確診、イギリスからの輸入症例、英国籍の23歳男性；

第8例：3月17日確診、オランダからの輸入症例、オランダ籍の29歳男性；

第9例：3月18日確診、イギリスからの輸入症例、中国籍の22歳男性；

第10例：3月18日確診、イギリスからの輸入症例、中国籍の19歳男性。

## 肇慶市

肇慶市で新たに1例

海外からの新型コロナウイルス輸入確診症例

3月18日、肇慶市では海外からの新型コロナウイルス肺炎確診患者1例が新たに増えたが、患者の鄧Xさんは、パリからアエロフロート便でモスクワに到着し、更に同航空の乗り継ぎ便にて広州白雲国際空港に到着したが、その後確診された。これは肇慶市初の海外からの輸入症例となった。

患者は、鄧Xさん。肇慶市鼎湖区人で、リール大学の修士課程で学んでいた23歳女性。

3月12日、鄧Xさんは、パリでアエロフロートSU260便にのり、シート17Kに座りモスクワに。

3月13日、モスクワで、同航空SU220便に乗り継いだら、その際、シート21Kに座り広州へ。

3月13日10時、広州白雲国際空港に到着、

13日17時にわが市が差し向けた救急車で端州区四季金ホテルに送られて集中隔離され医学観察に。

3月14日、スワブサンプルが採取され検査に回されたが、15日に新型コロナウイルスの核酸検査結果は陰性だと報告された。

3月17日、発熱や脱力感などの症状を自覚し、救急車により肇慶市第一人民医院の発熱外来に転送されたが、体温は37.7度で、胸部CT検査により：

左下肺に少量の炎症が点在、市第一医院がスワブサンプルを採取して新型コロナウイルスの核酸検査したところ、3月18日0時20分に結果が陽性となり、18日4時30分に市CDCによるレビュー結果も陽性

であり、新型コロナウイルス肺炎の軽症患者と確診された。

現時点、鄧 Xさんは、既に肇慶市第一人民医院にて隔離治療中である。  
患者の状況は安定しており、バイタルサインは良好だ。

鄧 Xさんは、**2019年9月**にフランスに留学をしていた。仏国内で新型コロナウイルス肺炎が発生後も通学をしており、賃貸のアパートメントに居住していた。彼女は、**3月13日**に広州白雲国際空港に到着後直ちに救急車により端州区にある四季金ホテルに送られ集中隔離と医学観察を受けているが、濃厚接触者が見つかったわけではない。

患者が見つかった後、市や区の両級衛生健康部門は迅速に予防管理措置を講じ、上下連動して COVID-19 の蔓延を制御している。市 CDC は、現場での疫学的調査及びサンプル採取検査活動を迅速に展開、患者に対する集中隔離医学観察地点の週末消毒を進めている。

## 梅州市

**2020年3月18日0時**から**24時**の間に、梅州市はタイからの新型コロナウイルス肺炎輸入確診症例1例が増えたと報告した。現時点、当該患者は定点医院である梅州市人民医院にて隔離治療中であるが、広州に海外から輸入された患者の濃厚接触者であるが、普通タイプのものである。追跡で見つかった濃厚接触者は全て集中隔離され医学観察を受けている。

### 海外からの輸入確診患者に関する状況：

患者：ブラジル国籍の**39歳**男性、広東省梅州五華在住のサッカーチームの理学療法士だ。

**2月3日**～**3月16日**にかけて、患者はチームとともにタイでトレーニングをしていた。

**3月16日12時**前後、患者はチームメンバーとバンコク空港から春秋航空**9C6316**便に搭乗、**16時**前後に広州白雲空港から入国した。サッカーチームのメンバー**1名**が発熱しており、広州で隔離されたが、その他のメンバーは専用車で梅州五華に転送された。

**3月17日4時**前後、五華県サッカータウンの合宿基地に到着後（彼らは）一人ずつシングルルームで隔離されることになった。**17日**午前、当該患者のチームメイトが**COVID-19**陽性となり、当該チームの濃厚接触者**42人**は**15時**前後に、五華県にある集中隔離医学観察地に転送された。

**3月17日23時**前後、市 CDC が新型コロナウイルス核酸陽性を検出。

**3月18日10時**前後、陰圧救急車で定点医院に転送されて隔離治療に。

**3月18日16時**前後、新型コロナウイルス肺炎患者と確定診断される。

患者が見つかった後、市や区の両級衛生健康部門は迅速に予防管理措置を講じ、上下連動して COVID-19 の蔓延を制御している。市 CDC は、現場での疫学的調査及びサンプル採取検査活動を迅速に展開、患者の住所と通過した区域への週末消毒を行っている

<http://www.bjd.com.cn/a/202003/19/WS5e72f433e4b01e8b9150a208.html>

## Guangdong added 9 imported cases from abroad: Their activity history is opened!

Beijing Daily      www.bjd.com.cn      2020-03-19      Source: Health Guangdong Wexin Public

As of 24:00 on March 18, the province has reported a total of 1378 confirmed cases of novel coronavirus pneumonia (including 28 imported cases from abroad), 1,318 discharged from hospital (including 1 imported case), and 8 deaths. On the day of the 18th, 9 newly diagnosed imported cases were imported from across the province. There were 5 cases in Guangzhou (2 cases in the UK and the Philippines, 1 case in France), 2 cases in Shenzhen (Britain), 1 case in Meizhou (Thailand), and 1 case in Zhaoqing (French). Notification of specific traces as follows:

### Guangzhou

On March 18th, Guangzhou added new imported confirmed cases on the same day:

#### Case 1

Ms. Li, female, 21 years old, registered in Guangdong, China. The residence in Guangzhou is Xinghua Street, Tianhe District. She is a student at a British university.

On March 16, Ms. Li took the CZ7847 flight from the United Kingdom then transited to CZ0308 flight via Amsterdam, Denmark, and arrived at Guangzhou Baiyun International Airport on March 17. The special car transferred

her to the designated isolation point and samples are collected for inspection.

On March 18th, Li's test result was positive for the novel coronavirus, she was transferred to the Eighth People's Hospital of Guangzhou for isolation and treatment. There were no symptoms of discomfort such as fever, and CT examination showed little inflammation in the lower part of both lungs. In the afternoon of the same day, a diagnosis of novel coronavirus pneumonia was confirmed by experts' consultation.

As of March 18, 27 close contacts were initially screened and all have been quarantined.

#### Case 2

Ms. Li, female, 35 years old, registered in Guangdong, China. She lives in Liede Street, Tianhe District, Guangzhou. On March 7, Ms. Li went to London for a business trip.

On March 13th, she took flight CA848 from London to Shanghai, then took the connecting flight CZ3524 to Guangzhou Baiyun International Airport on March 15. Rested at home after returning.

On March 17, after Zhang, a colleague who travelled to the UK on business trips, was diagnosed with new coronary pneumonia, Ms. Li was transferred as a close contact to a centralized isolation point for medical observation, and samples were taken for examination.

On March 18th, Li's test result was positive for the novel coronavirus, which was transferred to the Eighth People's Hospital of Guangzhou for isolation and treatment. No fever on admission, CT examination showed inflammation of both lungs. In the afternoon of the same day, a diagnosis of novel coronavirus pneumonia was diagnosed by experts' consultation.

As of March 18, one close contact was initially screened and has been concentrated and isolated.

#### Case 3

Tan, female, 37 years old, registered in Hubei Province, China, and lives in Zhongshan City, Guangdong Province.

On January 15, Tan independently went to France.

On March 16, I took flight TG931 from Paris Bangkok, then took the connecting flight TG668 to Guangzhou Baiyun International Airport on March 17. With fever and cough symptoms, she was transferred to Guangzhou No. 8 People's Hospital for centralized medical observation. On admission, the body temperature was 38.8 ° C. CT examination showed inflammation in the right lower lobe.

On March 18th, the results of Ms. Tan's sample test were positive for Novel Coronavirus nucleic acid.

After consultation with experts, it was diagnosed as a confirmed case of novel coronavirus pneumonia.

Close contacts are being screened.

#### Case 4

Mr. Cai, male, 34 years old, has a household registration in Guangdong, China, and his domestic residence is Huilai County, Jieyang, Guangdong. Recently he has been mainly engaged in commercial activities in the Philippines.

On March 17, Cai arrived in Guangzhou Baiyun International Airport by flight CZ398 from Manila, Philippines. He had cough symptoms and was transferred to Guangzhou Eighth People's Hospital for centralized medical observation. No fever on admission, CT examination showed inflammation of both lungs.

On March 18th, Cai's sampling test result was positive for Novel Coronavirus nucleic acid. After consultation with experts, he was diagnosed as a confirmed case of novel coronavirus pneumonia.

As of March 18, five close contacts were initially screened and all have been quarantined.

#### Case 5

Mr. Ding, male, 58 years old, registered in Fujian, China. His domestic residence is Chenye Town, Jinjiang City, Fujian Province. Recently he has been mainly engaged in commercial activities in the Philippines.

On March 17, Mr. Ding arrived at Guangzhou Baiyun International Airport by flight CZ3092 from Manila, Philippines. He had sore throat but no cough and sputum symptoms, he was transferred to Guangzhou No. 8 People's Hospital by special car for intensive medical observation. Admission examination showed body temperature of 37.5 °C. CT examination showed inflammation of both lungs.

On March 18, Mr. Ding's sampling test result was positive for the novel coronavirus nucleic acid. After consultation with experts, it was diagnosed as a confirmed case of novel coronavirus pneumonia.

As of March 18, 17 close contacts were initially screened (all in the Philippines).

As of March 18, Guangzhou had reported a total of 12 confirmed imported cases abroad, of which 4 were imported from the Philippines, 4 from the United Kingdom, 2 from Thailand, and 2 from France.

#### Shenzhen

On March 18, Shenzhen added 2 new cases of novel coronavirus pneumonia, the city has a total of 10 cases.

Two new cases of Chinese nationals who were studying in the UK were diagnosed after entering Shenzhen.

#### (Shenzhen's) Ninth case

22-year-old Chinese male

The ninth case was diagnosed in the morning of March 18. The patient traveled from the UK to China, and after entering Shenzhen Bay Port, was transported to a centralized isolation observation point by a special car. He developed fever on the evening of the 17th and was subsequently diagnosed.

The patient is a Chinese nationality, male, 22 years old, studying in London, England. He previously lived in Futian District, Shenzhen, and returned to London, England on January 12.

Main activity track before diagnosis

On March 15, the patient took Flight AY1338 from London Heathrow Airport to Helsinki Airport, Finland.

At 00:00 on March 16, the patient took flight AY099 to Hong Kong.

At 16:00 on March 16, the patient arrived in Hong Kong and took a taxi to the Shenzhen Bay Port. When entering China, he wore a double-layer mask (inner medical mask and outer N99 mask), and his temperature was 36.3 °C.

At 22 o'clock on March 16, the patient was transported to a centralized isolation point by a special vehicle in Futian District.

At 9:00 on March 17, the resident doctor collected a throat swab from the patient.

At 20:00 on March 17, the patient developed hypothermia with an axillary temperature of 37.2 °C.

At 8 o'clock on March 18, doctors at the site reported that the initial screening results were positive for the novel coronavirus nucleic acid.

At 8 o'clock on March 18, the patient was transferred to the Shenzhen Third People's Hospital for isolation and treatment by a 120 negative pressure ambulance.

At 15:00 on March 18, Shenzhen CDC completed the review and the result was also positive.

The patient reported wearing a mask except for meals during the flight from the UK to Hong Kong.

The patient is currently in stable condition. According to a preliminary judgment, one of his close contacts in the Chinese mainland has departed Shenzhen, and the local disease control department has been notified for investigation.

(Shenzhen's) Tenth case

19-year-old Chinese male

The tenth case was diagnosed in the morning of March 18th. The patient travelled from the UK to China, received medical observation after entering the Shenzhen Bay Port, and was subsequently diagnosed.

The patient is a Chinese nationality, male, 19 years old, studying in London, England. He previously lived in Dongguan, Guangdong Province and returned to London, England on January 5.

Main activity track before diagnosis

On the morning of March 16, the patient took flight SQ317 from London Heathrow Airport to Singapore Changi Airport;

On March 17, the patient took flight SQ856 from Singapore to Hong Kong;

At 13:00 on March 17, the patient arrived at the Hong Kong International Airport and took a direct train and connected taxi to Shenzhen;

At 15:00 on March 17, the patient arrived at Shenzhen Bay Port. At the time of entry, the body temperature was 36.4 °C, and he reportedly that had a history of living in the United Kingdom. He was conscious of cough, fatigue and other symptoms. The customs department kept him in the observation bay of Shenzhen Bay Port.

At 22 o'clock on March 17, 120 ambulances transferred it to Huazhong University of Science and Technology Shenzhen Union Hospital Shenzhen for treatment.

At 11:00 on March 18th, Huazhong University of Science and Technology Union Hospital Shenzhen Hospital completed the detection of a novel coronavirus nucleic acid, and the result was positive.

At 19:00 on March 18, the Shenzhen CDC completed the review and the result was also positive.

At present, the patient has been transferred to Shenzhen Third People's Hospital for isolation and treatment. The condition is stable.

According to preliminary judgments, three of his close contacts in mainland China were all under centralized quarantine.

10 cases of "New Crown" imported from Shenzhen

Since February 22, there is a total of 10 new cases of novel coronavirus pneumonia in Shenzhen. All of them have been imported cases.

Case #1: Diagnosed on March 1, imported from the United Kingdom, a 35-year-old Chinese male;

Case #2: Diagnosed on March 6, and was imported from Spain. A 70-year-old Chinese female;

Case #3: Diagnosed on March 11, imported from France, a 25-year-old Chinese male;

Case #4: Diagnosed on March 14 and imported from the Philippines, a 52-year-old Chinese male;

Case #5: Diagnosed on March 15, imported from Switzerland, 13-year-old Chinese male;

Case #6: Diagnosed on March 15, was imported from the Philippines, a 31-year-old Chinese male;  
Case #7: Diagnosed on March 17, was imported from the United Kingdom, and a 23-year-old British male;  
Case #8: Diagnosed on March 17, was imported from the Netherlands, and a 29-year-old Dutch male;  
Case #9: Diagnosed on March 18, imported from the United Kingdom, a 22-year-old Chinese male;  
Case #10: Diagnosed on March 18, imported from the United Kingdom, and a 19-year-old Chinese male.

## Zhaoqing

1 new case in Zhaoqing

Diagnosed cases of novel coronavirus pneumonia imported from abroad

On March 18, Zhaoqing City newly added a confirmed case of newly imported novel coronavirus pneumonia. The patient Ms. Deng took the Aeroflot flight from Paris, France to Moscow, and took the other Aeroflot flight to Guangzhou Baiyun International Airport, and was subsequently diagnosed. This is the first overseas imported case in Zhaoqing.

Patient Deng, female, 23 years old, was born in Dinghu District, Zhaoqing City, and she was studying for a master's degree of the University of Lille, France.

On March 12, Deng took the Aeroflot SU260 flight in Paris, France, seat 17K to Moscow, Russia, and on March 13 transferred to Moscow Aeroflot SU220, seat 21K to Guangzhou. Arrived at Guangzhou Baiyun International Airport at 10:00 on March 13. At 17:00 on the day, the shuttle ambulance sent by our city picked up her and sent her to the Four Seasons Golden Hotel in Duanzhou District for centralized medical observation. A throat swab sample was collected for testing on March 14, and reported the result was negative for the novel coronavirus nucleic acid on the 15th. On March 17, she felt symptoms such as fever and fatigue, and was sent by the ambulance car to the First People's Hospital of Zhaoqing for a fever clinic. The body temperature was measured at 37.7 ° C. A chest CT examination showed: The left lower lung had slightly scattered inflammation, and a throat swab was collected for a novel coronavirus nucleic acid test at the First Hospital of the city. The result became positive at 0:20 on March 18, and the result of the review was positive at 4:30 on March 18, after the review by the City's CDC as positive, diagnosed as Light case of Novel Coronavirus pneumonia. At present, Deng has been transferred to Zhaoqing No. 1 People's Hospital for isolation and treatment. The patient's condition is stable and his vital signs are good.

Ms. Deng has been studying in France since September 2019. After the local has got novel coronavirus pneumonia epidemic, she was still studying in school and usually lives in a rental house. After arriving at Guangzhou Baiyun Airport on March 13, the patient was taken by ambulance to the Four Seasons Golden Hotel in Duanzhou District for centralized medical observation. No close contacts were found.

After the case was found, the health departments at the municipal and district levels quickly adopted preventive and control measures to work together to control the spread of the epidemic. The Municipal Center for Disease Control and Prevention quickly carried out on-site epidemiological investigations, specimen collection and investigations, and performed terminal disinfection of the patient's centralized isolation medical observation point.

## Meizhou

From 00:00 to 24:00 on March 18, 2020, Meizhou reported a confirmed case of Novel Coronavirus Pneumonia imported from Thailand. At present, the case is being treated in isolation at the designated hospital Meizhou People's Hospital, and is a close contact with imported confirmed cases outside Guangzhou. It is a common type. Close contacts were tracked down for medical observation.

**Relevant information about imported confirmed cases abroad:**

Case: Male, 39 years old, Brazilian, currently living in Wuhua, Meizhou, Guangdong. He is a rehabilitation physiotherapist for the football team.

From February 3 to March 16, the patient was in Thailand for the team's training.

At around 12:00 on March 16, the patient followed the team from Bangkok Airport, Thailand, took flight 9C6316 and arrived at Guangzhou Baiyun Airport at about 16:00. One member of the team was isolated in Guangzhou for investigation due to fever, and the other members were then transferred to Meizhou Wuhua.

After arriving at the training base of the Wuhua County Football Town at about 4 o'clock on March 17, single-person and single-room isolation was implemented.

On the morning of the 17th, the patient's teammate was positive for the novel coronavirus nucleic acid test, and the team's 42 close contacts were transferred to the centralized quarantine medical observation site of Wuhua County around 15:00.

At around 23:00 on March 17, the City Centers for Disease Control and Prevention detected the positive of the patient's novel coronavirus nucleic acid.

Around 10:00 on March 18, the negative pressure ambulance transferred the case to the designated treatment hospital for isolation and treatment.

At about 16:00 on March 18, diagnosed as a new case of Novel Coronavirus pneumonia.

After the case was found, the health departments at the city and county levels quickly adopted preventive and control measures to work together to control the spread of the epidemic. The CDC quickly carried out on-site epidemiological investigations and specimen collection and testing, and carried out terminal disinfection of patients' residences and areas they visited.

..... 以下是中国語原文 .....

## 广东 9 例境外输入病例，行动轨迹公布！

京报网 www.bjd.com.cn 2020-03-19 来源: 健康广东微信公众号

截至 3 月 18 日 24 时，全省累计报告新冠肺炎确诊病例 1378 例（其中境外输入病例 28 例），累计出院 1318 例（含境外输入病例 1 例），累计死亡 8 例。18 日当天全省新增境外输入确诊病例 9 例，其中广州 5 例（英国、菲律宾各输入 2 例、法国输入 1 例），深圳 2 例（英国输入），梅州 1 例（泰国输入），肇庆 1 例（法国输入）。具体行动轨迹报告如下：

### 广州

3 月 18 日广州当天新增境外输入确诊病例有关情况：

#### 病例 1

李某，女，21 岁，中国广东户籍，广州居住地为天河区兴华街，是英国某大学学生。

3 月 16 日，李某从英国乘坐 CZ7847 航班经丹麦阿姆斯特丹转乘 CZ0308 航班，于 3 月 17 日抵达广州白云国际机场，由专车转送至指定隔离点，并采样送检。

3 月 18 日，李某检测结果为新冠病毒核酸检测阳性，即转运至广州市第八人民医院隔离治疗。入院检查无发热等不适症状，CT 检查示双肺下叶少许炎症。当天下午，经专家会诊，诊断为新冠肺炎确诊病例。

截至 3 月 18 日，初步甄别密接者 27 名并均已集中隔离。

#### 病例 2

李某，女，35 岁，中国广东户籍，常住广州天河区猎德街。

3 月 7 日，李某到英国伦敦出差。

3 月 13 日，从英国伦敦乘坐 CA848 航班经上海转乘 CZ3524 航班，于 3 月 15 日抵达广州白云国际机场。返穗后在家休息。

3 月 17 日，一同赴英国出差同事张某被确诊新冠肺炎后，李某作为密切接触者转送至集中隔离点医学观察，并采样送检。

3 月 18 日，李某检测结果为新冠病毒核酸阳性，即转运至广州市第八人民医院隔离治疗。入院检查无发热，CT 检查示双肺有炎症。当天下午，经专家会诊，诊断为新冠肺炎确诊病例。

截至 3 月 18 日，初步甄别密接者 1 名并已集中隔离。

#### 病例 3

谈某，女，37 岁，中国湖北户籍，常住广东省中山市。

1 月 15 日，谈某赴法国自由行。

3 月 16 日，从法国巴黎乘坐 TG931 航班经泰国曼谷转乘 TG668 航班，于 3 月 17 日抵达广州白云国际机场，有发热，咳嗽症状，由专车转运至广州市第八人民医院集中医学观察，入院检查体温 38.8℃，CT 检查示右肺下叶有炎症表现。

3 月 18 日，谈某采样检测结果为新冠病毒核酸阳性。经专家会诊，诊断为新冠肺炎确诊病例。

密切接触者正在甄别中。

#### 病例 4

蔡某，男，34 岁，中国广东户籍，国内居住地为广东揭阳惠来县。近期主要在菲律宾从事商业活动。

3 月 17 日，蔡某从菲律宾马尼拉乘坐 CZ398 航班抵达广州白云国际机场，有咳嗽症状，由专车转运至广州市第八人民医院集中医学观察。入院检查无发热，CT 检查示双肺有炎症。



3月18日，蔡某采样检测结果为新冠病毒核酸阳性。经专家会诊，诊断为新冠肺炎确诊病例。  
截至3月18日，初步甄别密切接触者5名并均已集中隔离。

#### 病例5

丁某，男，58岁，中国福建户籍，国内居住地为福建省晋江市陈埭镇。近期主要在菲律宾从事商业活动。

3月17日，丁某从菲律宾马尼拉乘坐CZ3092航班抵达广州白云国际机场，有咽痛，无咳嗽、咳痰症状，由专车转送至广州市第八人民医院集中医学观察，入院检查体温37.5℃，CT检查示双肺有炎症。

3月18日，丁某采样检测结果为新型冠状病毒核酸阳性。经专家会诊，诊断为新冠肺炎确诊病例。

截至3月18日，初步甄别密切接触者17人（均在菲律宾）。

截至3月18日，广州市累计报告境外输入确诊病例12例，其中菲律宾输入4例、英国输入4例、泰国输入2例、法国输入2例。

#### 深圳

3月18日，深圳再确诊2例境外输入新冠肺炎病例，累计达10例。

新增2例均为在英国求学的中国籍人士，入境深圳后被确诊。

#### 第九例

22岁中国籍男性

第九例于3月18日上午确诊，患者从英国前往中国，经深圳湾口岸入境后，由专车送到集中隔离观察点入住，17日晚出现发热，随后被确诊。

患者为中国籍，男性，22岁，在英国伦敦留学，此前居住于深圳市福田区，1月12日返回英国伦敦。

确诊前主要活动轨迹

3月15日，患者从伦敦希思罗机场乘坐AY1338航班到达芬兰赫尔辛基机场。

3月16日0时，患者乘坐AY099航班前往香港。

3月16日16时，患者抵达香港，后乘坐出租车前往深圳湾口岸，入境时戴双层口罩（内层医用口罩，外层N95口罩），体温为36.3℃。

3月16日22时，患者被福田区专车送到集中隔离点入住。

3月17日9时，驻点医生对患者采集咽拭子。

3月17日20时，患者出现低热，腋温37.2℃。

3月18日8时，驻点医生反馈，初筛结果为新冠病毒核酸阳性。

3月18日8时，患者由120负压救护车转送深圳市第三人民医院隔离治疗。

3月18日15时，深圳市疾控中心完成复核，结果亦为阳性。

患者自述从英国到香港飞行期间，除就餐外均佩戴口罩。

目前患者病情稳定。经初步判定，其在中国内地有1名密切接触者已离深，已通报当地疾控部门协查。

#### 第十例

19岁中国籍男性

第十例于3月18日上午确诊，患者从英国前往中国，经深圳湾口岸入境后接受医学观察，随后被确诊。

患者为中国籍，男性，19岁，在英国伦敦留学，此前居住于广东省东莞市，1月5日返回英国伦敦。

确诊前主要活动轨迹

3月16日上午，患者从伦敦希思罗机场乘坐SQ317航班前往新加坡樟宜机场；

3月17日，患者在新加坡乘坐SQ856航班，前往香港；

3月17日13时，患者抵达香港国际机场后，乘坐直通车转乘出租车前往深圳；

3月17日15时，患者到达深圳湾口岸。入境时体温为36.4℃，自述有英国旅居史，自觉咳嗽、乏力等症状，海关部门将其留置于深圳湾口岸隔离观察室。

3月17日22时，120救护车将其转送到华中科技大学协和深圳医院诊治。

3月18日11时，华中科技大学协和深圳医院完成新型冠状病毒核酸检测，结果为阳性。

3月18日19时，深圳市疾控中心完成复核，结果亦为阳性。

目前患者已转送深圳市第三人民医院隔离治疗，情况稳定。经初步判定，其在中国内地的密切接触者有3名，均被集中隔离。

深圳10例境外输入“新冠”病例

自2月22日以来，深圳共新增10例新冠肺炎病例，均为境外输入。

第一例，3月1日确诊，英国输入，35岁中国籍男性；

第二例，3月6日确诊，西班牙输入，70岁中国籍女性；  
第三例，3月11日确诊，法国输入，25岁中国籍男性；  
第四例，3月14日确诊，菲律宾输入，52岁中国籍男性；  
第五例，3月15日确诊，瑞士输入，13岁中国籍男性；  
第六例，3月15日确诊，菲律宾输入，31岁中国籍男性；  
第七例，3月17日确诊，英国输入，23岁英国籍男性；  
第八例，3月17日确诊，荷兰输入，29岁荷兰籍男性；  
第九例，3月18日确诊，英国输入，22岁中国籍男性；  
第十例，3月18日确诊，英国输入，19岁中国籍男性。

## 肇庆

### 肇庆市新增1例

#### 境外输入新冠肺炎确诊病例

3月18日，肇庆市新增1例境外输入新冠肺炎确诊病例，患者邓某从法国巴黎乘坐俄罗斯航空航班到莫斯科，再乘坐俄罗斯航空航班到达广州白云国际机场，随后被确诊。这是肇庆市首例境外输入病例。

患者邓某，女，23岁，肇庆市鼎湖区人，法国里尔大学硕士研究生。

3月12日，邓某在法国巴黎乘坐俄罗斯航空SU260航班、座位17K到俄罗斯莫斯科，3月13日在莫斯科转乘俄罗斯航空SU220、座位21K到广州。3月13日10时到达广州白云国际机场，13日17时由我市派出的接送救护车接到端州区四季金酒店集中隔离医学观察。3月14日采集咽拭子样品检测，15日报告新冠病毒核酸检测结果阴性。3月17日自觉发热、乏力等症状，由救护车送至肇庆市第一人民医院发热门诊就诊，测体温37.7℃，胸部CT检查显示：左下肺少许散在炎症，市一医院采集咽拭子进行新冠病毒核酸检测，3月18日凌晨0时20分结果为阳性，18日4时30分市疾控中心复核结果阳性，确诊为新冠肺炎轻型病例。目前，邓某已转至肇庆市第一人民医院隔离治疗。患者情况稳定，生命体征良好。

邓某自2019年9月到法国留学，当地新冠肺炎疫情发生后，仍在学校上课，平常居住在出租屋内，患者于3月13日到达广州白云机场后即被救护车接到端州区四季金酒店集中隔离医学观察，未发现密切接触者。

发现病例后，市、区两级卫生健康部门迅速采取防控措施，上下联动，控制疫情的蔓延。市疾控中心迅速开展现场流行病学调查和标本采集检测工作，对患者集中隔离医学观察点进行了终末消毒。

## 梅州

2020年3月18日0时至24时，梅州市报告1例泰国输入新冠肺炎确诊病例。目前，该病例在定点医院梅州市人民医院隔离治疗，是广州境外输入确诊病例的密切接触者，为普通型。追踪到的密切接触者，均在集中隔离医学观察。

#### 境外输入确诊病例有关情况：

病例：男，39岁，巴西籍，现住广东梅州五华，为足球队康复理疗师。

2月3日—3月16日，患者在泰国随队训练、生活。

3月16日12时左右，患者随球队从泰国曼谷机场，乘坐9C6316航班，16时左右到达广州白云机场入境。球队1名队员因发热在广州隔离排查，其他队员随后专车转运至梅州五华。

3月17日4时左右抵达五华县足球小镇集训基地后实行单人单间隔离，17日上午，该患者队友新冠病毒核酸检测阳性，该球队42名密切接触者，于15时左右转入五华县集中隔离医学观察场所。

3月17日23时左右，市疾控中心检测患者新冠病毒核酸阳性。

3月18日10时左右，由负压救护车转运至定点救治医院隔离治疗。

3月18日16时左右，确诊为新冠肺炎病例。

发现病例后，市、县两级卫生健康部门迅速采取防控措施，上下联动，控制疫情的蔓延。疾控中心迅速开展现场流行病学调查和标本采集检测工作，对患者住所和到过的区域进行了终末消毒。